入江崎クリーンセンター 等跡地における暫定的な 土地利用について

◎概 要

川崎区塩浜3丁目地区に存する入江崎クリーンセンター及び旧汚泥処理施設は今後順次解体され、新しく下水処理施設ができるまで11年間更地となる見込みであることから、その期間について、隣接する入江崎公園と併せた土地(以下「民活検討地」)について民活による土地の暫定利用についてア <u>イデアや意見を伺うものです。</u>





位置図 図 1

図 2 航空写真

◎交通アクセス

JR川崎駅前からバス

・川崎市バス、臨港バス「池上町」下車徒歩1分 (乗車時間15分~17分程度)





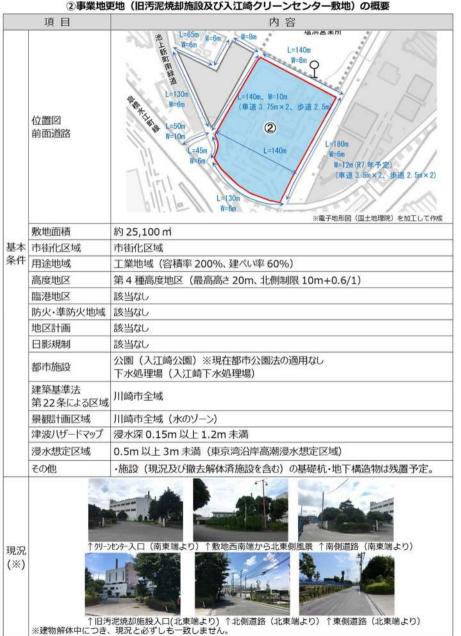
◎土地利用可能期間(予定)

令和12年度~令和22年度末(11年間)



◎各施設の概要





◎塩浜3丁目周辺地区土地利用計画

民活検討地を含む塩浜3丁目周辺地区(川崎区塩浜3丁目、池上新町3丁目、 夜光3丁目)の土地利用は、本市がその方向性を定めた「塩浜3丁目周辺地区 土地利用計画」に基づいて進められており、民活検討地は以下のとおり「憩 い・交流機能」の導入を目指しています。



図3 塩浜3丁目地区土地利用計画(抜粋)

◎土地利用の方向性と利用例

方向性:

「入江崎公園」と「入江崎クリーンセンター及び旧汚泥処理施設」の一体的利用を念頭に「憩い・交流機能」に資する賑わいや憩いの創出、利用者の利便性向上につながるような、公園の特色や地域の特性を活かした公園施設の整備や、オープンスペースの有効活用等により、公園機能を向上させるとともに、公園の新たな魅力の創出や地域の活性化を図るもの。

利用例:

- ・フットサルコート等スポーツ施設(屋内・屋外)
- ・バーベキュー場
- ・カフェ等飲食施設
- ・定期的なイベント開催
- ・上記の複合 等



※事業手法は、Park-PFI、指定管理者制度、事業用定期借地などを 想定しています。

◎みなさまにお聞きしたい事項

民活検討地の

- ①民活による土地利用の可能性について
- ②「憩い・交流機能」に資する土地利用の方法、アイデアについて。また、その実現に向けての課題について
- ③「入江崎公園」と「入江崎クリーンセンター及び旧汚泥処理施設」の一体利用と分割利用についてのメリット、デメリットについて
- ④土地利用に当たって本市への要望や意見



◎今後のスケジュール (予定)

